

2016年4月20日 全6頁

Indicators Update

3月貿易統計

輸出数量は横ばい圏ながら、貿易収支黒字の定着はより明確に

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2016年3月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲6.8%と6ヶ月連続の減少となった。季節調整値でみた輸出数量は前月比で横ばい圏での推移が続いているが、欧州向け輸出が特殊要因により大きく伸びた効果を除外して考えれば弱い数値である。輸入金額は原油関連製品を中心とした輸入価格の低下を背景に同▲14.9%と15ヶ月連続の減少となり、貿易収支は+7,550億円と2ヶ月連続の黒字となった。季節調整値でみた貿易収支も5ヶ月連続の黒字を記録している。
- 先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。世界全体の緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は相対的に好調である一方、低稼働率と資源価格の低迷が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財の本格的な回復には相応の時間を要するだろう。また、年初来の円高進展を反映した輸出金額の伸び悩みと、円ベースでみた企業収益への影響には注意が必要である。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2015年			2016年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
輸出金額	7.6	3.1	0.5	▲2.2	▲3.4	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8
コンセンサス									▲7.0
DIR予想									▲5.5
輸入金額	▲3.3	▲3.2	▲11.0	▲13.4	▲10.2	▲18.0	▲17.8	▲14.2	▲14.9
輸出数量	▲0.7	▲4.1	▲3.9	▲4.6	▲3.1	▲4.4	▲9.1	0.2	▲1.0
価格	8.3	7.5	4.6	2.5	▲0.3	▲3.8	▲4.1	▲4.2	▲5.8
輸入数量	▲2.9	▲0.7	▲1.9	▲3.8	1.7	▲5.0	▲5.0	▲2.3	5.2
価格	▲0.4	▲2.5	▲9.3	▲9.9	▲11.6	▲13.7	▲13.5	▲12.2	▲19.1
貿易収支	▲2,614	▲5,675	▲1,213	1,048	▲3,875	1,389	▲6,477	2,422	7,550

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

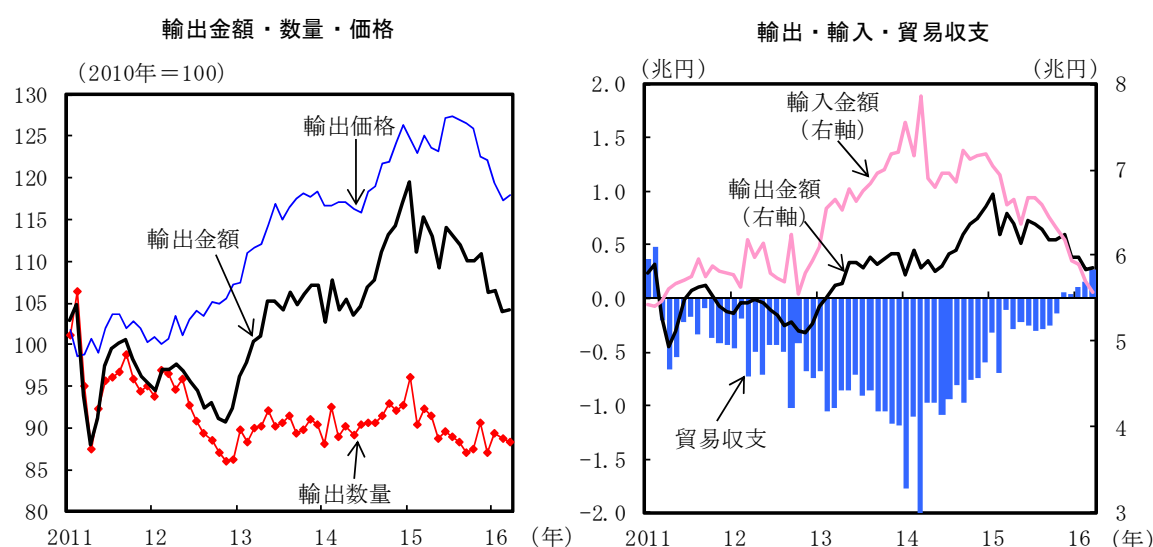
輸出数量は横ばい圏ながら、貿易収支黒字の定着はより明確に

2016年3月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲6.8%と6ヶ月連続の減少となった。ほぼコンセンサス（同▲7.0%）どおりの着地である。減少の主因は円高および原油関連製品を中心とした輸出価格の低下（同▲5.8%）であるが、輸出数量も同▲1.0%と、2ヶ月ぶりのマイナスに転じている。

季節調整値でみた輸出金額は前月比+0.1%となった。輸出数量も同▲0.3%（季節調整値は大和総研による）と、横ばい圏での推移が続いている。輸出数量を地域別にみると、船舶輸出によりEU向け（同+6.5%）が大幅な増加となったが、米国向け（同+0.8%）、アジア向け（同+0.7%）は小幅な伸びにとどまった。品目別にみると、引き続き自動車および関連製品が好調である。EU向け・米国向け自動車輸出の拡大継続に加えて、政策対応の効果等もあり中国向けの自動車輸出も大きく増加した。一方、素材・資本財の輸出はアジア・米国向けを中心に不調が続いている。世界的に低稼働率と資源価格の低迷が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財はさえず、一方で緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は好調という構造的な動きを確認させる内容である。

輸入金額は同▲14.9%と15ヶ月連続の減少となった。輸入金額を価格要因と数量要因に分けてみると、輸入価格は原油価格の下落と円高の進行を主因として低下が続いており、前年比▲19.1%となっている。他方、輸入数量は同+5.2%と4ヶ月ぶりの増加となった。季節調整値でみた輸入金額は前月比▲2.1%と8ヶ月連続の減少であった。貿易収支は+7,550億円と2ヶ月連続の黒字となり、季節調整値でみた貿易収支も原油関連製品を中心とした輸入価格の低下を背景に改善しており、5ヶ月連続の黒字を記録している。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



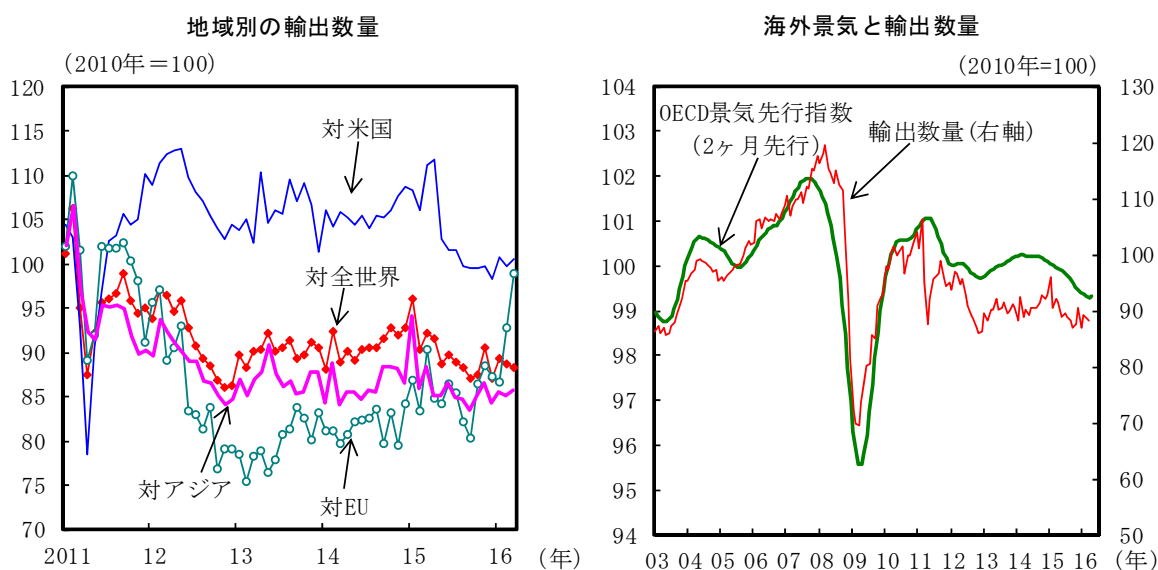
(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

世界的な企業関連需要の不調と家計消費関連需要の好調

先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。米国経済には減速がみられるが、雇用環境の改善等を背景として、消費財等の米国向け輸出は底堅い推移が継続するだろう。欧州向け輸出については、原油価格下落や ECB による量的緩和の効果等から持ち直しており、均してみれば回復基調が継続すると見込んでいる。アジア経済に関しては、米国経済減速とドル減価・金利低下を背景として資金流出に落ち着きがみられ始めている。こうした外部環境の好転と金融緩和の効果も反映して消費財等の需要に回復が見込まれよう。

ただし海外需要の回復が本格的かつ継続的に発現するまでには相応の時間を要するものとみられる。とりわけ過去の原油価格下落やドル高が企業部門の重石となってきた米国向けと、過剰設備の調整が必要なアジア向け資本財や素材の輸出不振が当面続く可能性が高い。また、年初来の円高進展を反映した輸出金額の伸び悩みと、円ベースでみた企業収益への影響には注意が必要である。

図表 3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



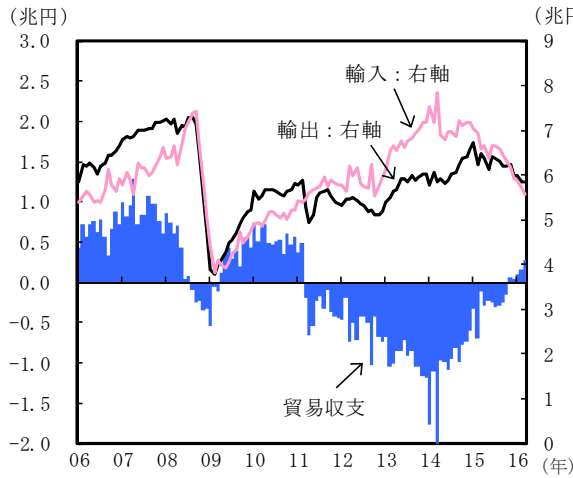
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

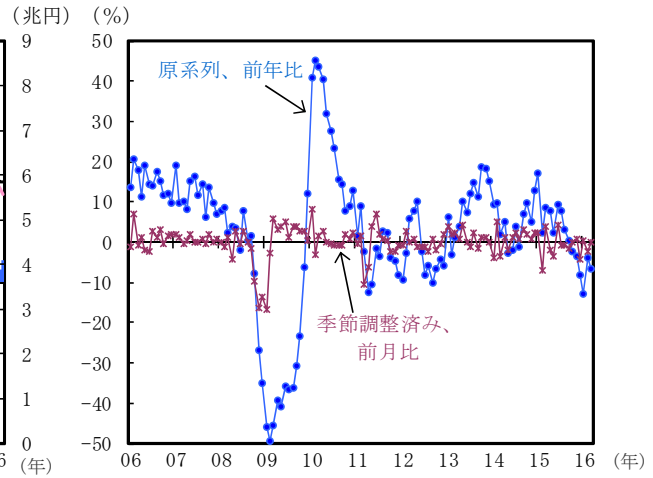
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

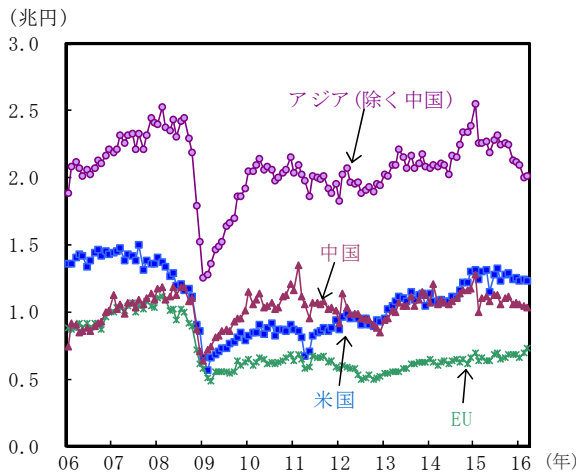


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

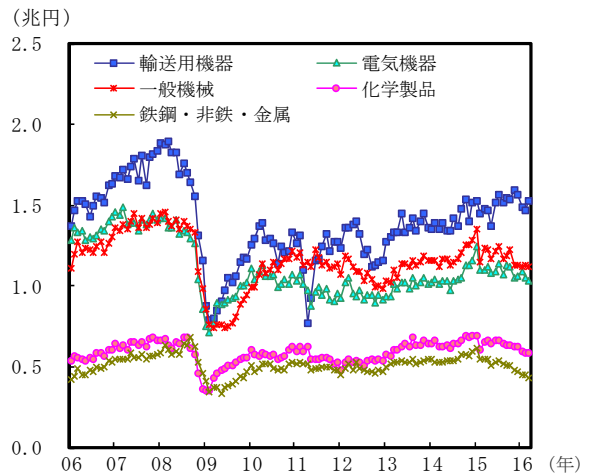


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

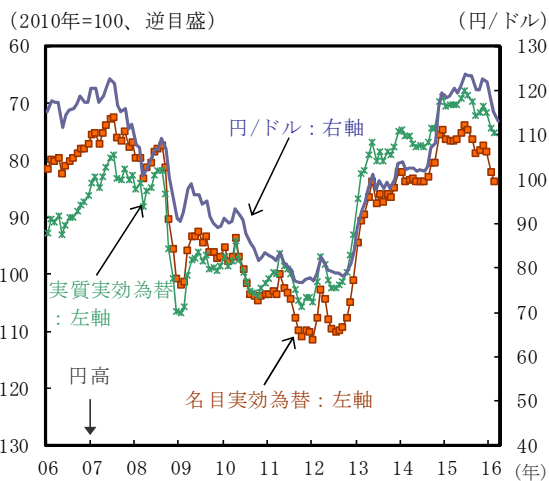


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

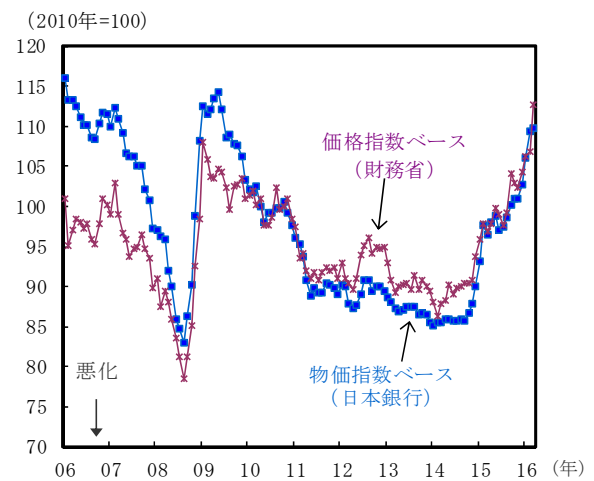


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲2.2	▲3.4	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8	100.0	▲6.8
食料品	18.4	14.0	23.4	▲5.5	2.8	3.2	0.8	0.0
原料品	▲5.4	▲17.7	▲19.5	▲22.6	▲15.0	▲20.3	1.3	▲0.3
鉱物性燃料	▲25.6	▲31.9	▲41.5	▲39.4	▲29.3	▲25.4	1.1	▲0.3
化学製品	▲7.7	▲7.9	▲8.6	▲13.0	▲3.1	▲11.1	9.9	▲1.2
原料別製品	▲9.3	▲12.5	▲15.6	▲22.0	▲12.7	▲18.8	11.0	▲2.4
鉄鋼	▲17.3	▲18.4	▲26.8	▲31.3	▲24.1	▲28.6	4.1	▲1.5
非鉄金属	▲12.2	▲17.7	▲20.1	▲23.6	▲14.2	▲20.0	1.7	▲0.4
金属製品	0.0	▲4.5	1.7	▲10.5	3.8	▲5.4	1.6	▲0.1
一般機械	▲2.2	▲9.8	▲11.6	▲16.9	▲2.4	▲10.1	20.1	▲2.1
電気機器	▲0.4	▲6.5	▲7.9	▲11.7	▲4.8	▲7.1	16.8	▲1.2
半導体等電子部品	0.8	▲11.1	▲13.6	▲11.2	▲9.6	▲6.7	4.8	▲0.3
I C	0.1	▲11.5	▲18.4	▲12.3	▲11.3	▲7.7	3.2	▲0.2
映像記録・再生機器	▲16.9	▲26.8	▲21.5	▲28.9	▲16.9	16.3	0.6	0.1
音響・映像機器の部分品	1.4	0.6	1.4	▲16.4	▲11.0	▲17.0	0.4	▲0.1
電気回路等の機器	▲8.9	▲9.9	▲11.9	▲19.3	▲7.7	▲13.2	2.3	▲0.3
輸送用機器	0.7	13.5	3.6	▲2.2	0.9	3.3	25.8	0.8
自動車	10.4	19.0	8.6	▲1.1	0.7	1.3	15.9	0.2
自動車の部分品	▲4.4	▲1.3	▲4.2	▲14.0	▲4.3	▲3.3	4.6	▲0.1
その他	4.4	▲1.5	▲10.6	▲14.1	▲2.3	▲0.6	13.3	▲0.1
科学光学機器	▲5.5	▲12.3	▲14.8	▲21.3	▲16.6	▲19.2	2.7	▲0.6

米国向け輸出金額 内訳								
	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	6.3	2.0	▲3.3	▲5.3	0.2	▲5.1	100.0	▲5.1
食料品	7.1	1.2	7.5	0.2	▲0.5	4.9	0.6	0.0
原料品	45.7	▲25.6	▲37.4	▲23.0	▲24.5	▲29.6	0.3	▲0.1
鉱物性燃料	855.3	▲58.8	64.5	▲94.4	▲52.7	▲73.6	0.1	▲0.1
化学製品	8.4	11.2	▲1.3	▲1.4	14.7	▲11.6	5.7	▲0.7
原料別製品	0.9	▲12.5	▲15.9	▲17.5	▲14.7	▲19.4	6.2	▲1.4
鉄鋼	▲0.8	▲25.6	▲36.6	▲44.2	▲38.5	▲38.1	1.2	▲0.7
非鉄金属	▲17.2	▲32.4	▲32.7	▲3.9	▲17.2	▲38.9	0.4	▲0.3
金属製品	7.0	▲4.4	3.2	1.6	6.8	5.5	1.7	0.1
一般機械	▲1.4	▲12.1	▲10.2	▲11.4	▲3.2	▲14.2	22.5	▲3.5
電気機器	0.2	▲4.4	0.3	▲10.6	▲1.6	▲9.0	14.4	▲1.3
半導体等電子部品	7.7	▲4.7	▲3.6	▲8.6	▲12.7	▲18.5	1.8	▲0.4
I C	▲6.1	▲8.4	▲15.3	▲12.2	▲11.2	▲18.5	0.9	▲0.2
映像記録・再生機器	7.6	5.9	▲9.3	▲35.3	▲13.6	28.9	0.8	0.2
音響・映像機器の部分品	▲2.4	17.7	▲13.2	15.4	▲13.7	▲13.4	0.2	▲0.0
電気回路等の機器	▲10.1	▲10.8	▲5.5	▲13.3	▲2.3	▲13.4	1.4	▲0.2
輸送用機器	9.4	16.6	0.8	4.2	4.5	6.4	40.0	2.3
自動車	16.0	24.9	4.7	10.0	10.7	11.2	29.3	2.8
自動車の部分品	▲5.4	▲6.1	▲10.7	▲13.5	▲13.7	▲7.9	5.9	▲0.5
その他	17.6	1.6	1.6	▲6.6	1.1	▲1.4	10.3	▲0.1
科学光学機器	17.0	▲1.4	▲2.5	▲3.6	4.0	▲9.6	2.0	▲0.2

EU向け輸出金額 内訳								
	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	5.5	9.5	3.1	▲3.7	9.3	12.1	100.0	12.1
食料品	45.9	37.5	30.3	18.9	2.6	33.9	0.3	0.1
原料品	37.3	5.1	1.6	5.1	0.1	▲5.6	0.9	▲0.1
鉱物性燃料	▲9.7	▲59.3	▲14.8	▲60.4	▲31.7	36.9	0.2	0.1
化学製品	6.5	1.7	▲2.6	4.5	▲8.2	▲1.8	8.0	▲0.2
原料別製品	9.3	19.7	11.3	3.5	▲1.0	▲12.3	5.9	▲0.9
鉄鋼	63.8	87.4	61.7	51.3	6.5	▲29.0	0.9	▲0.4
非鉄金属	▲0.6	10.3	▲0.9	▲37.0	▲23.8	▲27.7	0.6	▲0.3
金属製品	▲5.7	18.2	6.5	4.7	3.3	▲4.5	1.3	▲0.1
一般機械	▲0.7	▲1.1	▲13.0	▲12.7	▲1.2	▲3.6	21.9	▲0.9
電気機器	0.5	1.1	1.8	▲4.4	4.5	2.4	16.0	0.4
半導体等電子部品	▲7.9	▲10.6	▲0.3	7.8	4.2	1.5	2.2	0.0
I C	▲9.0	▲16.1	▲13.5	3.6	3.0	0.4	1.2	0.0
映像記録・再生機器	▲31.0	▲6.4	▲13.9	▲24.4	7.6	42.6	0.8	0.3
音響・映像機器の部分品	17.7	▲21.0	▲7.3	▲32.5	▲31.8	▲32.3	0.3	▲0.2
電気回路等の機器	▲3.3	2.1	0.6	▲8.5	0.4	4.4	1.6	0.1
輸送用機器	27.2	35.7	38.0	3.0	21.4	39.7	28.9	9.2
自動車	32.3	45.5	51.3	5.2	6.8	7.8	12.8	1.0
自動車の部分品	19.7	25.2	22.5	▲4.1	13.1	15.8	5.1	0.8
その他	▲11.2	2.4	▲18.1	▲8.8	37.5	27.9	18.0	4.4
科学光学機器	▲5.6	▲9.4	▲9.7	▲14.9	▲6.0	▲6.0	2.7	▲0.2

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲3.7	▲8.7	▲10.3	▲17.7	▲6.1	▲9.7	100.0	▲9.7
食料品	21.8	17.6	27.9	▲7.9	3.6	▲0.3	1.1	▲0.0
原料品	▲11.9	▲19.3	▲20.9	▲25.0	▲14.0	▲21.4	2.1	▲0.5
鉱物性燃料	▲40.9	▲26.5	▲45.4	▲28.7	▲34.2	▲22.3	1.5	▲0.4
化学製品	▲8.1	▲11.2	▲9.5	▲14.6	▲4.8	▲13.3	13.9	▲1.9
原料別製品	▲10.1	▲15.8	▲15.9	▲23.9	▲13.5	▲19.0	14.3	▲3.0
鉄鋼	▲17.9	▲22.9	▲27.2	▲31.8	▲25.5	▲28.2	5.7	▲2.0
非鉄金属	▲12.8	▲18.5	▲19.4	▲23.2	▲13.7	▲19.7	2.9	▲0.6
金属製品	▲1.3	▲8.2	1.5	▲15.1	3.9	▲10.2	1.7	▲0.2
一般機械	▲0.4	▲8.4	▲9.5	▲20.1	0.6	▲6.1	20.6	▲1.2
電気機器	0.9	▲8.5	▲12.3	▲13.5	▲6.0	▲8.3	21.1	▲1.7
半導体等電子部品	0.7	▲11.8	▲15.5	▲12.7	▲10.5	▲6.5	8.0	▲0.5
I C	1.0	▲11.6	▲18.9	▲13.1	▲12.3	▲7.4	5.5	▲0.4
映像記録・再生機器	▲23.0	▲45.1	▲31.2	▲26.2	▲25.2	5.2	0.6	0.0
音響・映像機器の部分品	▲0.9	▲6.8	▲9.4	▲22.1	6.0	▲12.5	0.5	▲0.1
電気回路等の機器	▲8.2	▲11.8	▲14.6	▲21.1	▲8.1	▲15.3	3.1	▲0.5
輸送用機器	▲2.4	0.8	9.7	▲14.8	6.3	0.7	10.0	0.1
自動車	11.0	8.3	8.6	▲10.9	12.1	13.2	5.0	0.5
自動車の部分品	▲3.8	▲2.6	▲1.1	▲15.5	3.0	2.8	3.7	0.1
その他	3.3	▲2.8	▲8.7	▲17.2	▲9.1	▲6.7	15.4	▲1.0
科学光学機器	▲8.5	▲13.6	▲16.0	▲26.1	▲21.2	▲22.0	3.6	▲0.9

中国向け輸出金額 内訳								
	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲3.7	▲8.2	▲8.6	▲17.4	5.1	▲7.1	100.0	▲7.1
食料品	17.8	19.5	41.5	▲7.8	▲10.0	▲24.2	0.5	▲0.2
原料品	▲11.5	▲20.3	▲27.2	▲27.8	3.1	▲25.0	2.9	▲0.9
鉱物性燃料	7.2	▲41.6	▲20.9	28.8	34.9	▲25.4	0.9	▲0.3
化学製品	▲8.5	▲15.2	▲14.4	▲19.1	1.5	▲13.7	15.2	▲2.2
原料別製品	▲9.6	▲12.8	▲11.6	▲17.7	2.7	▲14.2	12.8	▲2.0
鉄鋼	▲15.3	▲11.1	▲24.3	▲17.9	▲11.5	▲17.8	4.0	▲0.8
非鉄金属	▲19.7	▲25.2	▲28.2	▲22.7	6.7	▲23.8	3.1	▲0.9
金属製品	▲2.8	▲10.9	20.6	▲14.9	20.1	▲4.4	1.8	▲0.1
一般機械	▲1.8	▲8.2	▲5.4	▲20.2	25.7	3.1	23.4	0.6
電気機器	▲1.2	▲7.6	▲12.9	▲13.7	▲2.0	▲8.5	21.7	▲1.9
半導体等電子部品	▲6.8	▲12.1	▲18.4	▲10.6	▲10.4	▲8.8	6.8	▲0.6
I C	▲4.5	▲7.1	▲21.1	▲11.5	▲9.8	▲10.6	4.8	▲0.5
映像記録・再生機器	▲17.2	▲56.4	▲43.0	▲8.2	▲24.5	29.8	1.0	0.2
音響・映像機器の部分品	4.4	▲4.6	4.8	▲6.5	39.0	13.1	0.8	0.1
電気回路等の機器	▲20.2	▲21.9	▲19.5	▲27.6	▲6.8	▲18.6	3.3	▲0.7
輸送用機器	▲7.6	▲4.7	7.7	▲15.9	22.8	21.9	9.4	1.6
自動車	2.1	▲3.2	10.1	▲10.6	51.8	55.7	4.2	1.4
自動車の部分品	▲14.4	▲4.4	6.1	▲20.1	6.9	2.2	4.7	0.1
その他	3.9	4.2	▲3.0	▲18.0	▲12.4	▲13.1	13.3	▲1.9
科学光学機器	▲3.9	▲9.3	▲14.0	▲24.8	▲22.7	▲26.1	5.4	▲1.8

(出所) 財務省統計より大和総研作成